

4

第三東宝サロン

サロン運営団体名称 個人



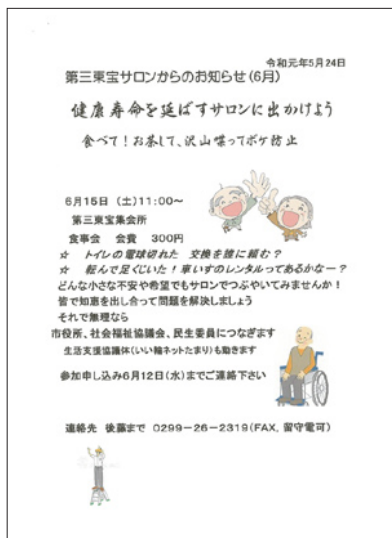
4 小美玉市



開催日及び開催頻度	
開催日	年10回 開催月の15日
開催拠点	第三東宝集会所
代表者氏名	後藤 敏彦
1回の参加人数	12人
参加費 (1人1回あたり)	大人：300円、子ども：100円
広報方法	●チラシ(随時) ●集会所掲示板(随時)

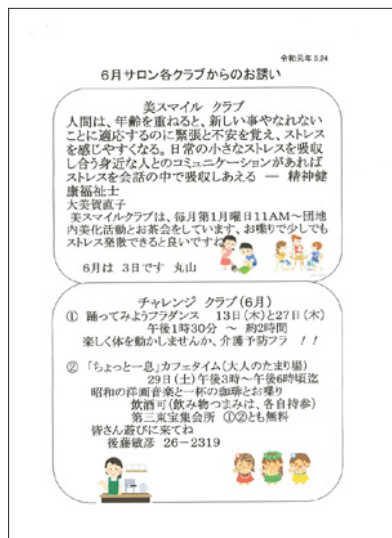
開催地域の様子

- 特に参加者を地域で制限していませんが、自治会としては戸数約100戸、独居老人(65歳以上)8人、高齢者のみの世帯7世帯、小学校児童7名、中学校生徒2名で近年高齢者等が子供のところに転居、介護施設等に入所、体調崩し長期入院等で地域を離れる方が徐々に増えています。
- また、当該団地は入居から約30年程度で2025年には相当数の世帯が70歳から75歳に達し、高齢化、少子化が加速度的に進むことが見込まれます。



サロンに取り組む動機・サロンの将来像

- 高齢者から「老人クラブ」が欲しいとの声が上がっていたが各種制約のため、老人クラブに代え高齢者の孤立化、無縁化防止のためサロンを立ち上げました。高齢者のみのサロンでは地域での見守り、声掛け避難時支援等に効果が期待できないので、年齢及び地域の制限を撤廃しました。
- 地域全体で広く顔の見える人の輪を築き「生活支援体制整備の第3層」とし地域の支え合いの中核としたいです。



サロン運営上の協力者

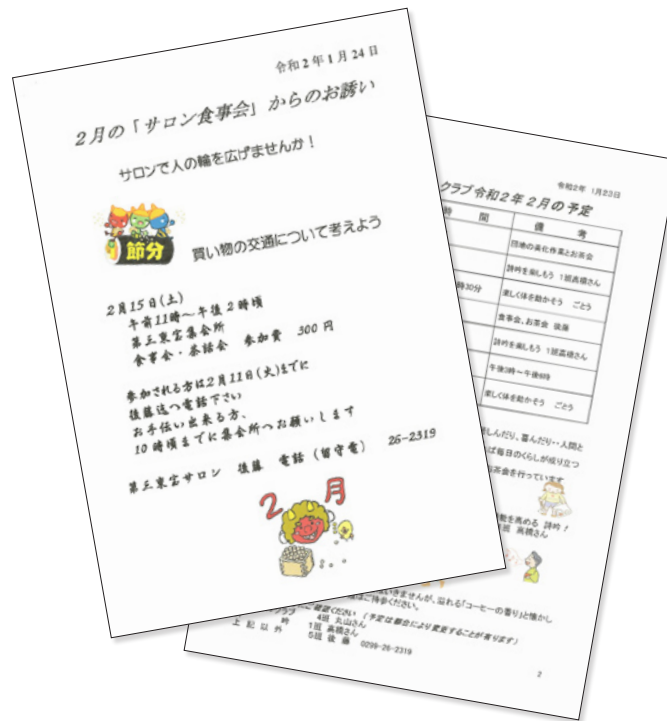
- いる
- 小美玉市社会福祉協議会、小美玉市の地域包括支援センター

連携先・協働先

- 自治会の集会所の無料での使用、例年自治会の総会でのサロン活動報告とサロンの効果・必要性を発表しています。
- 社会福祉協議会登録の「福祉の出前講座」ボランティア派遣を受け、サロンの活性化を図るとともに、各種イベント器材等の無料貸し出しを受けています。
- 市の地域包括支援センターの保健師等の派遣を受け、サロン利用者の健康状態の把握と、健康相談等を行っています。

団体やサロンのPRポイント

- 年齢、性別、居住地域に関わらず、誰にも開かれたサロンです。
- 会食は2~3人程度なら、事前申し込みを忘れても柔軟に対応します。



運営費の確保方法

- 区の理解により、集会所(水道光熱費を含む)を無料で使用させてもらっています。
- 参加者から大人300円/回、子ども100円/回を会費として徴収しています。
- 但しサロンの付帯活動としての「地域の美化活動+お茶会」、「フラダンス無料体験講座」、大人のたまり場「チョット一息カフェタイム」は、飲み物、おやつ(おつまみ)を各自持参のため、参加費無料です。

サロンのウリ

- 季節感、手作り感のある食事(軽食)を参加者皆で一部準備し、食卓を囲むことによる一体感の醸成。
- 特に文化祭における楽器演奏、歌唱、書道、写真、手芸作品展示、舞踊、演武等各人が主役で居場所がある皆が主役のサロンです。
- 地域美化活動、大人のたまり場「チョット一息カフェ」、子供のたまり場としての子供広場(夏休み限定)をサロン付帯活動として展開中です。

- ◆助成金の活用によりパワーアップした活動
- ◆サロン活動で使える豆知識
- ◆サロン活動の醍醐味

など、これからサロン活動を予定している方へのメッセージ

- 助成金で炊事具を購入し、食事会の準備がスムーズになり、また、災害時の炊き出しが容易になりました。
- 人は何かの特技を持っており、これを引き出して色々なイベントを自前で行うことが出来て、誰もが主役になれます。
- サロンを開くには、何かと不安でしょうが「先ずやってみる」事が大事だと思います。最初は2~3人でも、2人も、3人も来てくれたらと思って継続すれば、悦びも沢山出てきます。